

外貨普通預金・道銀オープン型外貨定期預金契約締結前交付書面 (兼 外貨預金等書面)

2024.04.01

- ◎ 本書面の内容を十分にお読みください。
- ◎ 外貨普通預金とは、外国通貨建の期間の定めのない預金です。
- ◎ 外貨定期預金とは、外貨預金(本邦通貨以外の外貨建預金)のうち、預入期間をあらかじめ定めて、その期間中は原則として払戻の要求に応じないことを条件とする預金です。
- ◎ 外貨預金には為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの際の外貨を日本円換算すると、当初お預け入れ時の預入円貨額を下回る(円貨ベースで元本割れとなる)リスクがあります。

● 「為替変動リスク」

為替相場は日々刻々と変動しますので、お引き出しの際の為替相場がお預け入れの際の為替相場に比べ円高の場合、「為替差損」が発生し円貨ベースで元本割れとなる可能性がございます。

● 「為替手数料」

日本円を外貨にする際(お預け入れ時)および外貨を日本円にする際(お引き出し時)は、それぞれについて次のとおり片道の為替手数料がかかります。(お預け入れ、お引き出しの際は手数料分を含んだ為替相場である当行所定のTTS(お預け入れ時)、TTB(お引き出し時)を適用します。)

(※お引き出しには自動継続型の元金継続における利息円貨受取も含まれます。)

したがって、お預け入れ時、お引き出し時に為替相場の変動がない場合でも、次のとおり往復の為替手数料がかかるため、お受け取り外貨の円貨換算額が当初お預け入れ時の払い込み円貨額を下回る(円貨ベースで元本割れとなる)リスクがあります。

《通貨ごとの正規為替手数料(1通貨単位あたり/窓口でのお取引の場合)》

通貨	片道	往復
米ドル	1円	2円
ユーロ	1円50銭	3円
豪ドル	2円	4円
ニュージーランドドル	2円	4円
英ポンド	4円	8円

道銀ダイレクトサービス(インターネットバンキング)でお預け入れ、お引き出しの場合は為替手数料が窓口より割引となります。詳細につきましては本支店窓口またはダイレクトバンキングセンターまでお問い合わせください。

外貨普通預金定額自動振替サービス(外貨積立サービス)のお申込みに基づく自動入金時は、お預け入れ時の為替手数料が正規為替手数料より1通貨あたり50銭割引となります。

● 「大口取引の際の適用為替相場」

20万原通貨(米ドルであれば、20万米ドル)以上のお預け入れ、お引き出しの際の為替相場はTTS、TTBに拠らず、お取引時点の市場実勢相場に上記の片道手数料を含めて算出した相場を適用します。

● 「外貨定期預金中途解約時の取扱い」

外貨定期預金の中途解約は、原則としてお取扱いいたしません。当行がやむを得ないと認めて中途解約する場合、その利息は外貨普通預金利率を適用いたします。また普通型の場合、中途解約を行うに際し、金利動向などの要因により当行にコストが発生する場合は、コスト相当額を違約金としていただく場合がございます。(自動継続型の場合は違約金は発生しません。)またその結果、受取り金額が預金元本を下回る場合がございます。

● 外貨預金は、すべて預金保険制度の対象外となっております。

● 外貨預金はマル優の適用外です。

● クーリングオフの適用はありません。

<商品の概要>

商品名	外貨普通預金	道銀オープン型外貨定期預金
取扱通貨	米ドル、ユーロ、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド	
預入金額	100通貨単位以上(米ドルの場合は100米ドル以上)	1,000通貨単位以上(米ドルの場合は1,000米ドル以上) (インターネットバンキング取引は1,000通貨単位以上10万通貨単位未満)
預入期間	お預け入れ期間の定めはありません	1か月、3か月、6か月、1年、1年以内の期日指定型 (自動継続型は1か月、3か月、6か月、1年) (インターネットバンキング取引は自動継続型の取扱いのみ)
付利単位	最小補助通貨単位(例:米ドルの場合は1セント)	最小補助通貨単位(例:米ドルの場合は1セント)
計算方法	1年を365日とする日割計算	1年を360日(米ドル、ユーロ)または、365日(豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド)とする日割計算

<外貨普通預金の商品内容>

ご利用いただける方	個人、法人(含む個人事業主)のお客様	
預入方法	随時お預け入れ	
預入期間	期間の定めはございません	
預入通貨	米ドル、ユーロ、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド	
預入金額	100通貨単位以上 ※インターネットバンキングでのお取引金額:1日あたり外貨普通預金と外貨定期預金の合計で1~10万通貨単位未満 ※外貨現金、旅行小切手によるお預け入れはできません。	
預入単位	1補助通貨	
お引き出し方法	随時お引き出し ※インターネットバンキングでのお取引金額:1日あたり外貨普通預金と外貨定期預金の合計で1~10万通貨単位未満 ※外貨現金、旅行小切手によるお引き出しはできません。	
お利息について	(1)適用金利	市場金利に基づき設定した利率を適用します。変動金利です。
	(2)支払方法	毎年2月と8月の第2金曜日を利息決算日とし、決算日の翌日にお支払いします。
	(3)計算方法	毎日の最終残高につき、付利単位を1補助通貨単位、1年を365日とする日割計算
税金について	○ お利息は利子所得として、法人のお客様は総合課税、個人のお客様は源泉分離課税(国税15.315%、地方税5%)により課税されます。マル優のお取扱いはできません。	
	○ 2013年1月1日から2037年12月31日までの間にお受け取りになるお利息に対する源泉徴収税率は復興特別所得税分が加算され20.315%(国税15.315%、地方税5%)となります(非課税扱いのお客様は除きます)。法人のお客様は国税の15.315%のみ源泉徴収されます。	
	○ 為替差益は雑所得として確定申告による総合課税の対象となります。但し、年収2,000万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与以外の所得が年間20万円以下であれば確定申告は不要です。為替差損は黒字の雑所得からの控除が可能です。(他の所得との損益通算はできません。)	
手数料	○ 日本円からのお預け入れ、日本円でのお引き出しの場合、お預け入れ時にはTTSレート、お引き出し時にはTTBレートにて換算しますので、為替相場に変動がなくても、TTSレートとTTBレートの差(1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円、1豪ドル、1ニュージーランドドルあたり4円、1英ポンドあたり8円)のご負担が生じるため、お引き出しの際の円貨額がお預け入れ時の払込円貨額を下回ることがあります。	
	○ 道銀ダイレクトサービス(インターネットバンキング)でお預け入れ、お引き出しの場合は、為替手数料が窓口より割引となります。詳細につきましては下記のお問い合わせ先までご照会ください。	
	○ 外貨普通預金定額自動振替サービス(外貨積立サービス)のお申込みに基づく外貨普通預金口座への定額自動入金時は、お預け入れ(入金)時の為替手数料が、正規為替手数料より1通貨あたり50銭割引となります。	
	○ 以下のような取引を伴うお預け入れ、お引き出しの際に手数料が必要となります。 ・お引き出し資金で外国送金・外貨建送金受取資金でのお預け入れ ～外貨取扱手数料 送金円換算額1,000万円以下の場合 送金金額の0.05%×TTS(最低2,500円) 送金円換算額1,000万円超の場合 送金金額の0.1%×TTS ※外国送金手数料・被仕向外国送金手数料が別途かかります。	
その他の参考事項	○ 為替変動リスクがあります。 為替相場は毎日変動しますのでお引き出し時の換算相場(TTBレート)がお預け入れ時の換算相場(TTSレート)より円高の場合、「為替差損」が生じ円貨ベースで元本割れとなる可能性があります。	
	○ 本商品は預金保険制度の対象外となっております。	
	○ 付加することのできる特約はありません。	
	○ 外国為替市場において取引が行われない場合などに、本商品に関するお取引に応じられないリスクがあります。	
	○ 利率・相場決定の都合上、午前10時以降(米ドル以外の通貨の場合は午前10時30分以降)に、ご来店・お手続き下さい。	
	○ お取引金額が20万原通貨(米ドルの場合は20万米ドル)以上の場合は市場実勢を基にお取引の都度当行が提示する換算相場が適用されます。	
お問い合わせ先	○ 外貨普通預金は、道銀ダイレクトサービス(インターネットバンキング)でもお取引いただけます。ご利用の詳細につきましては下記のお問い合わせ先までご照会ください。	
	北海道銀行本支店窓口または以下までお問い合わせください。 ・北海道銀行ホームページ(https://www.hokkaidobank.co.jp/) ・北海道銀行国際部 011-233-1093 ・(道銀ダイレクトサービスに関するお問い合わせ)北海道銀行ダイレクトバンキングセンター フリーダイヤル 0120-506-201(フリーダイヤルをご利用いただけない場合は011-818-1125(有料))	

<オープン型外貨定期預金の商品内容>

ご利用いただける方	個人、法人(含む個人事業主)のお客様	
預入方法	一括お預入れ	
預入期間	1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月、1年、1年以内の期日指定 (自動継続型は1ヵ月、3ヵ月、6ヵ月、1年)	
預入形式	普通型、自動継続型(元金継続(利息円貨受取・利息外貨受取)、元利金継続) (インターネットバンキングでのお取引:自動継続元利金継続型のみ)	
預入通貨	米ドル、ユーロ、豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド	
預入金額	1,000通貨単位以上。但し、自動継続型は上限金額を20万通貨単位未満(米ドルの場合、20万米ドル未満)とします。 ※インターネットバンキングでのお取引金額:1日あたり外貨普通預金と外貨定期預金の合計で1~10万通貨単位未満 ※外貨現金、旅行小切手によるお預け入れはできません。	
預入単位	1補助通貨	
払戻しの方法	満期日以降に元金及び利息を一括お支払い(一部解約は出来ません) ※インターネットバンキングでのお取引金額:1日あたり外貨普通預金と外貨定期預金の合計で1~10万通貨単位未満 ※外貨現金、旅行小切手によるお引き出しはできません。	
お利息について	(1)適用金利	市場金利に基づき金額階層別に設定した利率を預入日から起算し、満期日の前日まで適用します。預入期間中は変動しない固定金利です。
	(2)支払方法	満期日(解約日)または書替継続日に一括してお支払いします。
	(3)計算方法	付利単位を1補助通貨単位、1年を360日(米ドル、ユーロ)または、365日(豪ドル、ニュージーランドドル、英ポンド)とする日割計算、日数は片落として単利計算とします。
税金について	○ お利息は利子所得として、法人のお客様は総合課税、個人のお客様は源泉分離課税(国税15.315%、地方税5%)により課税されます。マル優のお取扱いはできません。	
	○ 2013年1月1日から2037年12月31日までの間にお受け取りになるお利息に対する源泉徴収税率は復興特別所得税分が加算され20.315%(国税15.315%、地方税5%)となります(非課税扱いのお客様は除きます)。法人のお客様は国税の15.315%のみ源泉徴収されます。	
	○ 為替差益は雑所得として確定申告による総合課税の対象となります。但し、年収2,000万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与以外の所得が年間20万円以下であれば確定申告は不要です。為替差損は黒字の雑所得からの控除が可能です。(他の所得との損益通算はできません。)	
手数料	○ 日本円からのお預け入れ、日本円でのお引き出しの場合、お預け入れ時にはTTSレート、お引き出し時にはTTBレートにて換算しますので、為替相場に変動がなくても、TTSレートとTTBレートの差(1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円、1豪ドル、1ニュージーランドドルあたり4円、1英ポンドあたり8円)のご負担が生じるため、お引き出しの際の円貨額がお預け入れ時の払込円貨額を下回ることがあります。	
	○ 道銀ダイレクトサービス(インターネットバンキング)でお預け入れ、お引き出しの場合は、為替手数料が窓口より割引となります。詳細につきましては下記のお問い合わせ先までご照会ください。	
	○ 以下のような取引を伴うお預け入れ、お引き出しの際に手数料が必要となります。 ・お引き出し資金で外国送金・外貨建送金受取資金でのお預け入れ ～外貨取扱手数料 送金円換算額1,000万円以下の場合 送金金額の0.05%×TTS(最低2,500円) 送金円換算額1,000万円超の場合 送金金額の0.1%×TTS ※外国送金手数料・被仕向外国送金手数料が別途かかります。	
中途解約時のお取扱い	外貨定期預金の中途解約は、原則としてお取扱いいたしません。当行がやむを得ないと認めて中途解約する場合、その利息は外貨普通預金利率を適用いたします。また普通型の場合、中途解約を行うに際し、金利動向などの要因により当行にコストが発生する場合は、コスト相当額を別途いただく場合がございます。(自動継続型の場合はコスト相当額は発生しません。)またその結果、受取り金額が預金元本を下回る場合がございます。	
その他の参考事項	○ 為替変動リスクがあります。 為替相場は毎日変動しますのでお引き出し時の換算相場(TTBレート)がお預け入れ時の換算相場(TTSレート)より円高の場合、「為替差損」が生じ円貨ベースで元本割れとなる可能性があります。 ○ 本商品は預金保険制度の対象外となっております。 ○ 付加することのできる特約はありません。 ○ 外国為替市場において取引が行われない場合などに、本商品に関するお取引に応じられないリスクがあります。 ○ 利率・相場決定の都合上、午前10時以降(米ドル以外の通貨の場合は午前10時30分以降)に、ご来店・お手続き下さい。 ○ お取引金額が20万原通貨(米ドルの場合は20万米ドル)以上の場合は市場実勢を基にお取引の都度当行が提示する換算相場が適用されます。 ○ 外貨定期預金は先物為替予約を締結することにより、為替リスクを回避し税引後の受取円貨額を確定することができます。先物為替予約の相場は、予約お申し込み時の為替相場をもとに、満期日までの期間、金利等の状況により個別に決定いたします。ご希望の場合はお取引店へご来店の上、手続きをしてください。尚、先物為替予約を締結した場合に、その予約自体の取消しや変更、先物為替予約を付加した外貨定期預金の満期日前の解約はいずれもできませんのでご注意ください。 ○ 自動継続式の取扱については、継続時に契約締結前交付書面及び契約締結時交付書面の交付を省略させていただきますことにご同意いただくことといたします。 同意いただけない場合は、自動継続式とはせず、書替の都度、商品説明等の当行所定の手続きをさせていただきます。 ○ 外貨定期預金は、道銀ダイレクトサービス(インターネットバンキング)でもお取引いただけます。ご利用の詳細につきましては下記のお問い合わせ先までご照会ください。	
お問い合わせ先	北海道銀行本支店窓口または以下までお問い合わせください。 ・北海道銀行ホームページ(https://www.hokkaidobank.co.jp/) ・北海道銀行国際部 011-233-1093 ・(道銀ダイレクトサービスに関するお問い合わせ)北海道銀行ダイレクトバンキングセンター フリーダイヤル 0120-506-201(フリーダイヤルをご利用いただけない場合は011-818-1125(有料))	

<外貨定期預金中途解約時の取扱い>

外貨定期預金の中途解約は、原則としてお取扱いいたしません。当行がやむを得ないと認めて中途解約する場合、その利息は外貨普通預金利率を適用いたします。また普通型の場合、中途解約を行うに際し、金利動向などの要因により当行に実損が発生する場合は、実損相当額を別途いただく場合がございます。(自動継続型の場合は実損相当額は発生しません。)またその結果、受取り金額が預金元本を下回る場合がございます。

下記条件で中途解約した場合(適用金利などはあくまで一般例であり実際のお取引とは異なります。)

- 当初お預入れ内容 ~10,000.00米ドル(期間:1年、適用金利:年0.2%)
- 解約日までの預入日数~100日
- 米ドル普通預金金利 ~年0.02%(税引後 年0.015937%/利息にかかる税率20.315%の場合)

- ① 外貨お利息額(税引後) 10,000.00米ドル×0.015937%×100日÷365日=0.44米ドル
- ② 税引後外貨元利金 10,000.00米ドル+0.44米ドル=10,000.44米ドル

<ご参考>

- ・ TTSレート…………… お客様が円から外貨に換える際に使用する為替手数料が含まれた為替相場の一つです。窓口でのお取引の場合は、米ドルの場合1米ドルにつき1円のご負担が生じます。(ユーロの場合1ユーロにつき1円50銭、豪ドル・ニュージーランドドルの場合1豪ドル・1ニュージーランドドルにつき2円、英ポンドの場合1英ポンドあたり4円のご負担となります。)
- ・ TTBLレート…………… お客様が外貨から円に換える際に使用する為替手数料が含まれた為替相場の一つです。窓口でのお取引では、米ドルの場合1米ドルにつき1円のご負担が生じます。(ユーロの場合1ユーロにつき1円50銭、豪ドル・ニュージーランドドルの場合1豪ドル・1ニュージーランドドルにつき2円、英ポンドの場合1英ポンドあたり4円のご負担となります。)
- ・ 仲 値…………… その日にお客様と取引する相場の中心値で、米ドルの場合午前10時頃の市場相場を基に決定します。
- ・ 為替差益…………… 円を外貨に換えた場合よりも、外貨を円に戻す時の為替相場が円安の際に得られる利益を為替差益といいます。
- ・ 為替差損…………… 円を外貨に換えた場合よりも、外貨を円に戻す時の為替相場が円高の際に生じる差損を為替差損といいます。

【北海道銀行の概要】

○ 商号等	株式会社 北海道銀行 登録金融機関 北海道財務局長(登金)第1号
○ 本店所在地	〒060-8676 札幌市中央区大通西4丁目1番地
○ 加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会
○ 当行が契約している 指定紛争解決機関	一般社団法人 全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772
○ 認定投資者保護団体	当行が対象事業者となっている認定投資者保護団体はありません。
○ 資本金	935億円(2023年3月31日現在)
○ 主な事業	銀行業、登録金融機関業務
○ 設立年月	1951年3月